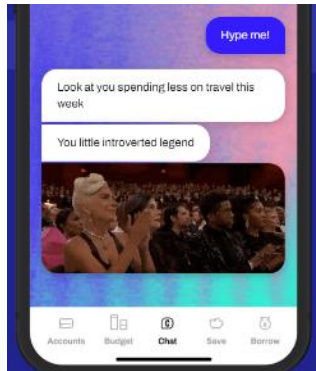
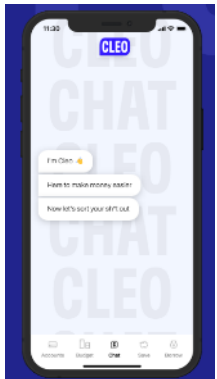


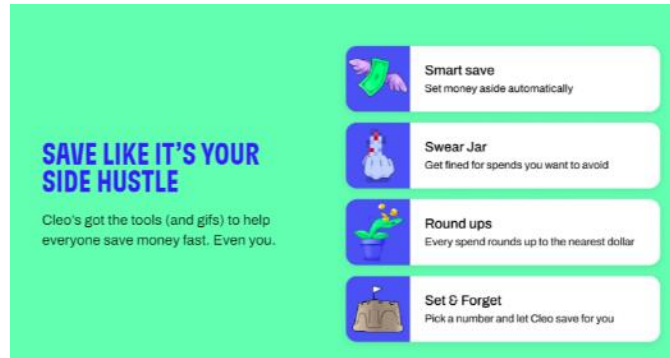
事例) CLEO : AIを搭載したお金管理アプリ

AIチャットボットを搭載 Z世代2500万人が利用するお金管理アプリ

CLEOは米国のZ世代2500万人が使うAIを活用したお金管理アプリ。ユーザーはAIチャットbotとの会話を通じて支出を管理することができる。AIはチャットを通じて、50/30/20 (50%の出費、30%の楽しみ、20%の節約)のように、ユーザーに応じた最適な予算計画を作成してくれる。AIチャットのやりとりには、2つのモードが存在する。「ROAST MODE」では、例えばユーザーが「貯金するにはどこを削れば良い？」と聞くとAIが「Amazonのアプリ消すべき」とキツめの言葉で叱ってくれる。一方で「HYPE MODE」ではAIがユーザーを誇大に励まし、応援してくれる。CLEOは月額サブスクを基本としており、有料プランに加入すると、キャッシング枠拡大、クレジットスコアリング、パーソナライズされた貯蓄目標、店舗でのキャッシュバックの機能が付与される。



<https://web.meetcleo.com/>



ポイント

① AIと一緒にカジュアルにお金管理

従来ストレスの多いお金の管理を、AIチャットbotを活用することでカジュアルな会話を通じて支出管理を実現している。

② 自分の気持ちに合わせてAIの厳しさを変更

AIチャットのやりとりには「ROAST MODE」と「HYPE MODE」の2つのモードが用意されている。お金に厳しくなりたいときには「ROAST MODE」を、自分を甘やかしたいときには「HYPE MODE」をとった気分に合わせて支出管理ができる。

③ メッセージSNSのようなPOPなUI

CLEOのAIチャット画面は若年層に馴染みのあるメッセージSNSのようなUI設計になっており、Z世代ユーザーの拡大の一因となっている。